

食事ケアに携わる 看護・介護・リハビリ スタッフ向け

誤嚥性肺炎予防および 食事の自立を目指したケア技術研修 ～POTTプログラム～

ポジショニングで食べる喜びを伝える
POTT

POTT(ぽっと)プログラムとは、
“ポジショニング(PO)、食べるよろこびを(T)、伝える(T)プログラム”の略称です。
適切なポジショニングで食事の自立支援や食べる喜びを引き出す技術を一緒に学びませんか。
プログラムの構成はベッド上および車いすポジショニングで、
食前・食事中・食後の姿勢調整と食事介助です。
皆様、どうぞご参加ください。

日時

平成31年3月3日(日) 10:00～16:00

場所

長野市民病院 午前:市民健康ホール / 午後:会議室4・5・6

対象者

医療機関・介護施設 等で
食事ケアに携わる看護・介護・リハビリ スタッフ 定員 40人

参加費

¥2,000_ (お弁当代含む)

プログラム

講師：迫田綾子先生
POTTプロジェクト代表
日本赤十字広島看護大学 客員教授
講演・グループワーク(体験学習)

ファシリテータ：POTTプロジェクト北陸ブロック

【お問い合わせ窓口】

長野市民病院 看護部 清水徳子 026・295・1199 新潟県立看護大学老年看護学科 原 等子 025・526・3135

体験学習会
事前に申込みが必要です

持ち物：ティースプーン・カレースプーン(各1本)

バスタオル・フェイスタオル

服装：動きやすい服装

申込み：メール・FAX(別紙参照)

〆切り：平成31年2月18日(月)

※定員になり次第〆切りとさせていただきます。

主催：POTTプロジェクト北陸ブロック 協力：(株)フランスベッド、(株)モルテン、(株)バランス
協力：新潟県立看護大学チーム老年、長野市民病院

この研修は公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団の支援を受け実施します